



チラシあり (A4 両面 1 枚)

令和 7 年 1 月 9 日

市政記者クラブ 様

瑞穂区役所福祉課

担当：黒田・留河 (電話：852-9391)

「みんなで考える共生社会とボランティア MIZUHO」 (みんボラ MIZUHO) 第 1 回ワークショップを開催します



瑞穂区では、2026 年愛知・名古屋で開催されるアジアパラ競技大会にむけて瑞穂区民の障害やボランティアに対する理解を深めるためのプロジェクトを実施します。

今年度は、アジアパラ競技大会で瑞穂区を訪れる障害のある方々をもてなすため、大会組織委員会が組織するボランティアとは別に、瑞穂区民が自らボランティアでできることについて考えるワークショップを開催します。

記

1 開催日時

令和 7 年 1 月 18 日 (土) 午後 1 時 30 分から午後 4 時 (予定)

2 開催場所

瑞穂区役所 2 階講堂

3 テーマ

「アジアパラ競技大会で瑞穂区を訪れる障害のある方々をもてなすために
できることは何か」

※障害のある方とない方が同じグループに入って意見交換を行います。

4 コーディネーター

木全 和巳氏 (日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科教授)

5 参加者 (30 名程度：申込受付済)

- ・瑞穂区にお住まいの障害のある方やそのご家族
- ・障害のある方の支援を行っている方
- ・地域の役員 等

6 主催

瑞穂区役所福祉課

7 共催

瑞穂区社会福祉協議会、名古屋市総合リハビリテーション事業団、瑞穂区障害者基幹相談支援センター

8 今後の予定

- ・2025年6月 第2回ワークショップの開催
- ・2025年12月 障害理解促進のための講演会の開催
- ・2026年10月 アジアパラ競技大会に来場する障害のある方へのボランティア活動の実施

9 その他

取材を希望される場合は、1月15日（水）までに担当者へご連絡をお願いします。